# いじめ問題解決に向けた各校の取組の報告

藤岡市立藤岡第一小学校

#### 1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

「なかま」と「ほほえみ」大作戦

# 2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

東中校区いじめ防止スローガン「なかま」(なくそういじめ かわそうあいさつ 学ぼうみんなで)と、本校では「ほほえみ」(本気で勉強 本気で運動 笑顔であいさつ みんな仲良し)という合言葉のもと、学校生活においてお互いを大切にする指導、自分の良さを発見する指導を中心に、自己肯定感を高め、思いやりの心を育てて他者を大切にすることのできる児童の育成を目指しています。

また、児童一人一人がお互いの個性を認め合い、励まし合い、支え合い、切磋琢磨するなど安心して、希望を持って生活できるように積極的な生徒指導を継続しています。

東連携型小中一貫校で人権教育についても連携を図り、同一歩調で取組を進めてきました。小学校から中学校へと続く取組の中で、チーム第一小、チーム東中校区として「いじめをしない」させない許さない」といういじめ撲滅宣言と関連付けた指導、児童の主体的な活動につなげています。

#### 3 共通の取組

#### (1) スマイルあいさつ運動

児童会本部役員、生活委員会、5、6年生が中心となって今年度は2回あいさつ運動を行いました。目と目を合わせるなどの相手意識を持ち、昨年度に引き続き手を振ってあいさつをする方法を全校児童に呼びかけました。あいさつ運動期間中は、お互い手をふり合ってあいさつし合い、笑顔いっぱいの元気なあいさつで学校が包まれました。12月のあいさつ運動は地域の方にも参加していただき、地域の方の温かいあいさつに子どもたちも元気に返していました。

あいさつ運動以外にも、児童会からの呼びかけ、教員からの働き かけを常に行い、あいさつの意義を考えさせると共に、進んで目を 見て明るいあいさつができるような習慣づけを図っています。

# (2) Happy はぁとふるツリー運動

人権週間を東中校区4校で相談して同一歩調で実施し、9年間の人権教育を意識しています。その中で「Happy はぁとふるツリー運動」を行い、各クラスで友達の「いいな」「すごいな」と思っているところ、友達から優しくしてもらったことなどをカードに書いて模造紙に貼り付けました。また、クラス内だけでなく、クラス・学年を超えたツリーを作り、たくさんの友達への「がんばっているね」「ありがとう」というメッセージを飾ることができました。この活動を通して、今まで意識していなかった自分の良さに目を向けることができ自己存在感を高めたり、今まで気づかなかった友達の良さに目を向けて生活をしたりすることができました。クラスに笑顔がより一層増え、ハッピーハートフルツリーもカードでいっぱいになりました。これからも仲間とともに楽しく







過ごしていこう、仲間を大切にしようという気持ちを新たにできた、 意義のある活動となりました。

#### (3) 東中校区 SNS ルール

・東人権サミットでは、東中校区でどのように人権的な活動を行っていくべきなのかを児童主体で考えることができました。その結果、東中校区の SNS ルールが決まりました。全校に手紙を配付し、教室にも掲示しました。

# 東中校区SNSルール 一人一人が言葉に責任をもって、発信する。 しっかりルールを決めて でい、思いるのである。 しっかりルールを決めて でり、安全に使う。

#### 4 私たちの取組

1年に2回、人権週間を行っています。

#### (1) 第 I 期人権週間 (6月5日 ~ 16日)

年間スローガン「ほほえみいっぱいの第一小にしよう」

- **ねらい** 人権の意義を理解し、どんな相手に対してもいじめをせず思いやりの気持ちを持ち、親切にしようとする心情を育てる。
- ①児童へのスローガン (めあて) は児童会での話し合いによって決定する。(6月の生活目標とする) 「ふわふわ言葉を言い合って、友達と仲良くしよう」
- ②人権集会 6月5日(月)業前8:10~8:25 児童会が進行 体育館 内容:児童会からのメッセージ、校長先生の講話

#### ③授業実践

- ・道徳科 「友情・信頼」「思いやり・親切」「相互理解」など、各学年で同じ題材に取り組む。
- ・学級活動 それぞれの学年に応じた内容で取り組む。
- ④人権ビデオの鑑賞

感想も含めて1時間扱い。

⑤人権ソング「魔法のあいことば」

朝の会での合唱。朝やお昼の放送でも流す。 歌詞の意味について考える時間を設ける。

⑥人権カードでのふり返り

毎日、帰りの会等で、振り返りカードに記入し、ふわふわ言葉を使えたか、仲良くできたかの ふりかえりをする。最終日に2週間の感想を記入する。

⑦人権標語作成

全員分を担任保管。第Ⅱ期に掲示。

- ⑧あいさつ運動 6月5日(月)~9日(金)
- ⑨振り返りカードの感想発表

お昼の放送で、各クラス1名の代表に感想を発表させ、継続的に友だちと仲良くかかわること を呼びかける。

#### (2) 第Ⅱ期人権週間(11月27日 ~ 12月8日 )

① 児童へのスローガン (めあて) は児童会での話し合いによって 決定する。(11月の目標とする)

「友達のよいところを見つけ合い、感謝の気持ちを伝えあおう」

② 人権集会 11月27日(月)業前活動 児童会が進行 体育館 内容:校長先生の講話、人権標語各クラス代表発表 「ハッピーハートフルツリー」の説明



- ③ 人権標語の学級代表作品を玄関に掲示、人権標語全員分の教室 掲示
- ④ 授業実践(実践内容の記録をお願いします)
  - ・道徳科「友情・信頼」「思いやり・親切」「相互理解」をなど 各学年で同じ題材に取り組む。
  - ・学級活動 それぞれの学年に応じた内容で取り組む。エンカウンターや話し合いなど。
- ⑤ 人権作文の発表(学校代表児童) お昼の放送で発表する。
- ⑥「ハッピーハートフルツリー」作成
  - ・自分のクラスの友だちの良いところを記入する。
  - ・クラス、学年をまたいでのツリーも玄関前に作成予定。
- ⑧ 人権カードでのふり返り

毎日、帰りの会等で、振り返りカードに記入し、友だちの良いところを見つけられたか、仲良くできたかのふりかえりをする。最終日に感想を記入。

- ⑨ あいさつ運動 (12/4~12/8) (児童会より提案)
- ⑩ 振り返りカードの感想発表 (人権週間終了後)

お昼の放送で、各クラス1名の代表に感想を発表させ、今後も継続的に友だちの良さを見つけて仲良くかかわること、感謝の気持ちを伝える大切さなどを呼びかける。

# (3) なかよし集会

たてわり活動「なかよし集会」では、6年生が中心となって20名近い活動班全員が楽しくできる活動を考え、運営しています。上学年の児童が下学年の児童を思いやる場面が増え、下級生も安心して楽しく遊ぶことができています。3学期には活動の中心が6年生から5年生へと引き継がれます。

#### 5 取組のまとめ

# (1)取組の成果

・人権週間や常時的な取組・指導などを通して、あいさつが少しずつ当たり前にできるようになり、 思いやりをもって友達や下級生に接する場面がたくさん見られました。また、なかよし集会や委員 会活動などを通して、高学年は学校全体のために何をすべきか積極的に考え、実践することができ、 リーダー性が身についてきました。

#### (2) 今後の課題

- ・「いじめ防止フォーラム」、「東人権サミット」、「子ども会議」について、東中校区の各校と連携を図り、これらの取り組みをそれぞれ関連付けながら継続的な指導・取組ができるようにしていく必要があると考えます。
- ・人権集中学習を中心とした取組が形骸化しないよう、それぞれの取組の意義を教職員・児童と共有 しながら、今後も継続的に様々な取組を検討・実施していきます。





# いじめ問題解決に向けた年間の取組

月	学校の取組	一貫校の取組
4月	・生活アンケート(いじめ・悩み事実態調査)	
	・「ようこそ!1年生」(1年生を迎える会)	
5月	・なかよし集会① (縦割り班での交流による人間関係づくり)	
	・生活アンケート(いじめ・悩み事実態調査)	
6月	・I期人権週間(「信頼・友情」等の道徳授業実践、人権集会、	・人権週間
	人権ビデオの鑑賞)	・スマイルあいさつ運動
	・なかよし集会②・③(縦割り班での交流による人間関係づ	
	< 9)	
	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	
7月	・なかよし集会④(縦割り班での交流による人間関係作り)	・長期休業に向けての生活
	・児童会によるSNS・ゲームアンケート、児童への呼びか	のきまりの指導徹底
	け (アクション3+)	
	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	
8月	・夏季休業明けの生活指導の徹底	
9月	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	
10月	・なかよし集会⑤(縦割り班での交流による人間関係作り)	
	・体育学習発表会による人間関係の強化	
	・藤岡多野いじめ防止フォーラム(6年生各クラスでの話合	
	()) - サズマンな、 l () パル・Wフ, 東字字影理木)	
11月	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査) ・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	・東人権サミット
11万	・Ⅱ期人権週間(人権集会、道徳学活授業実践、HAPPY はぁと	・いじめ問題解決に向けた
	ふるツリー運動、あいさつ運動など)	教育懇談会
		- 人権週間
12月	・ありがとう週間	<ul><li>・スマイルあいさつ運動</li></ul>
12 /1	・なかよし集会⑥(縦割り班での交流による人間関係作り)	・長期休業に向けての生活
	・児童会によるSNS、ゲームの利用についての呼びかけ	のきまりの指導徹底
	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	
1月	・なかよし集会⑦(縦割り班での交流による人間関係作り)	・いじめ問題解決に向けた
	・生活アンケート(いじめ・悩み事実実態調査)	子ども会議
	・いじめ問題解決に向けた子ども会議(5 年生各クラスでの	
	話し合い)	
2月	・子ども会議内容の伝達と実践	
	・なかよし集会⑧(縦割り班での交流による人間関係作り)	
	・生活アンケート (いじめ・悩み事実実態調査)	
3月	・なかよし集会⑨(縦割り班での交流による人間関係作り)	